

生徒の実態

- ・優しく、友だちに積極的に関わることができる生徒が多い。
- ・生徒同士がかかわり合う力も身につけてきている。
- ・委員の仕事や係活動に積極的に協力する生徒が多い。
- ・指示されたことには意欲的に取り組むが、それ以上の活動について思考し、自主的に取り組む力は弱い。
- ・自分の考えを述べたり、論理的に表現することなどは、あまり得意ではない。

地域の実態

- ・街中であり、大人も子どもも様々な転入がある。
- ・全体として学校に協力的な地域である。
- ・校区に5つの小学校があり、中1年での仲間づくりが重要である。

学校教育目標
仲間と共に学び、自ら考え行動する生徒の育成

総合的な学習の時間の目標
100年先も住みたい愛宕をイメージし、自分と地域との関わりについて、探究的な活動を通じて、そこにある問題を主体的に見出し、仲間と共に協力して解決する生徒

総合的な学習の時間における目指す生徒像

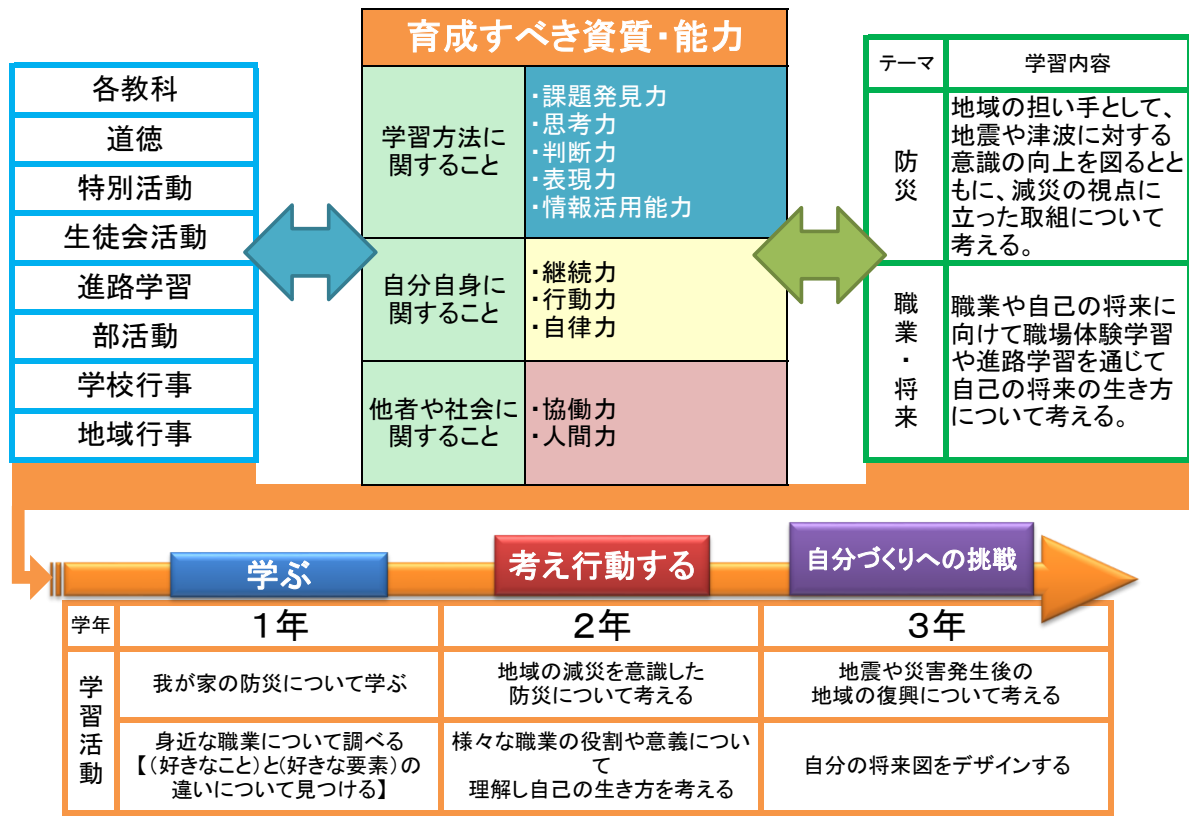
- 自ら課題を見つけ、仲間と協同して、よりよく問題を解決しようとする生徒
- 実生活からめ、職業観や自己の将来に関する学習を通じて、自分の生き方を考える生徒
- 地域の担い手として、自助・共助を意識し、防災の視点から地域の減災に取り組む生徒
- 人との豊かなコミュニケーションのできる生徒

高知市教育大綱

- 基本目標
 - ・夢・希望・志をもって社会を生き抜く人づくり
 - ・学力の定着
 - ・道徳教育の推進
- 重点目標
 - ・心と体の成長
 - ・授業改革
 - ・進路保障
 - ・組織的・学校
 - ・家庭・地域連携

保護者・地域の願い

- ・基礎学力を身につけ、たくましく生きてほしい。
- ・思いやりがあり、地域や人の役に立つ人になってほしい。
- ・地域に愛着を持つ生徒に育ててほしい。



評価の観点	1年生	2年生	3年生
課題設定の能力	・追究分野について疑問や意見をもち、課題を明確にして追究を進めようとすることができる。	・具体的な事象を比較したり、関連づけたりして、そこにある矛盾や隔たりを認識し、自ら課題設定することができる。	・日頃から解決すべきと感じていた問題を地域の人やその道の専門家、仲間との意見交流を通して、改めて見つめ直し、課題を設定することができる。
問題解決の能力 ものの考え方を身に付けること	情報収集	・設定した課題を解決するために目的を明確にして情報を収集・選択することができる。	・課題に関して各教科で身に付けた知識や技能を發揮し、自分なりに納得できる答えを求めて情報収集できる。
	整理・分析	・収集した情報をわかりやすく比較したり分類したりしながら整理・分析することができる。	・複数の情報を整理し、関連づけながら多面的、多角的に整理・分析することができる。
	まとめ・表現	・追究活動を行う上で得た情報をもとに、自分の考えを明確にし、相手や目的、意図に応じて表現することができる。	・収集した情報をもとに、まとめたり、表現したりしながら、自己の考えや新たな課題を自覚することができる。
探究への主体的、創造的、協同的な態度	・追究活動で得た情報をもとに、自分の考えを明確にし、相手や目的、意図に応じて、論理的に表現しようとすることができる。	・追究で得た情報をもとに、仲間と意見を交流し、他者の考えを受け入れながら、問題解決や探究活動を協同して行おうとすることができる。	・自らの行為について責任を持って意思決定し、課題の解決に向けて社会活動に参画しようとするすることができる。
自己の生き方	・各分野の追究を通して、自分の興味・関心を広げ、自分にとって学ぶことの意味や価値を考慮することができる。	・人や社会、自然との関わりにおいて、自らの生活や行動について考えることができる。	・追究を進める中で自分自身を見つめ、自らの生き方について考え、将来に夢や希望を持つことができる。

地域との連携
「愛宕応援団」をはじめとする地域との連携を図り、地域の教育資源を有効に活用することにより、広がりや深まりのある活動にする。

小学校との連携
校区の小学校における総合的な学習の時間の活動内容との関連を図り、発段階に応じた活動計画の作成に生かす。